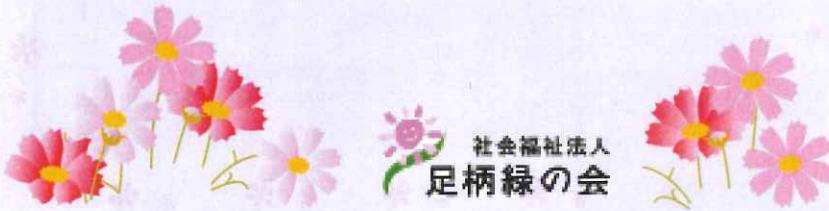


コスモス

COSMOS GAKUEN



43号

社会福祉法人
足柄縁の会

編集・発行／コスモス学園
発行日／令和3年3月25日
URL : <http://www.n-csm.jp>

特集

- ◆ 関野 純一 より 「理事長就任のご挨拶」
- ◆ 林 淳 より 「理事長辞任のご挨拶」
- ◆ 令和2年度入所式 / 新利用者の紹介
/ 令和3年成人式
- ◆ 令和2年度 各事業所のニュース
- ◆ 新職員の紹介 / あのひとこんなひと
/ お悔やみ / 善意



理事長就任のご挨拶



理事長

関野 純一

昨年十一月二十三日の理事会で、林前理事長よりバトンを受け理事長に就任しました、関野純一です。昨年一年間は、コロナ禍の影響を強く受け、すべての行事が中止や縮小を余儀なくされました。

ご家族の皆様にご来所いただきことができなかつたため、利用者さんの学園での日常を写した「コスマスの笑顔」を発行しあ届けしました。紙面には、利用者さんの弾けるような笑顔が溢れています。私たちには、この笑顔を楽しみに仕事をしています。利用您的笑顔は、ご家族の笑顔、そして、私たち役職員の笑顔だと思います。皆様の笑顔を作り、そして、作り続けることを私の一番の目標とします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成九年十月の中沼コスマス学園開所以来、二十三年が経過しました。

- ① 体制の見直し・人事制度の見直し
 - ② 老朽化対応
 - ③ 行政対応
 - ④ 不稼働資産対策
- そのため、情報交換・情報発信を活性化させます。

大きくは、次の四項目です。

昨年十一月二十三日の理事会で、林前理事長よりバトンを受け理事長に就任しました、関野純一です。昨年一年間は、コロナ禍の影響を強く受け、すべての行事が中止や縮小を余儀なくされました。

永年、同じ場所で同じ仕事をしていると、目が慣れてしまい、色々なことが見えなくなってしまうことがあります。客観的に見れば見えてくるかもしれません。今までこうやってきた、だから正しい、あの人がこうやっている、だから正しい、ではありません。誰が正しいではなく、何が正しいのかをきちつと見極めてください。私は、職員の皆さんとしっかり話をしながら課題を洗い出し、それを修正していくかと思います。

就任後まだ四ヶ月ですが、これからも、法人基本理念・基本方針をしっかりと念頭に置き、全力でやっていきます。

以上、就任のご挨拶とさせていただきます。

初代井上理事長による法人・学園の基盤づくりを始めとして、二代目林理事長により各所施設が充実し、現在では当地域ではなくてはならない旗艦施設となりました。しかしながら、どんな企業でも、二十年を超えれば色々な箇所に不具合が見つかり、メンテナンスが必要になつてくるものです。

永年、同じ場所で同じ仕事をしていると、目が慣れてしまい、色々なことが見えなくなってしまうことがあります。客観的に見れば見えてくるかもしれません。誰が正しいではなく、何が正しいのかをきちつと見極めてください。私は、職員の皆さんと一緒に努力していきます。どうぞこれからもご支援よろしくお願ひ申し上げます。

詳細は、事業計画書に記載していますが、その都度発信していきます。

期限を定め、スピード感のある対応をしていきます。職員の皆さん、大いに話をしても情報を交換します。そして、より働き甲斐のある職場にしていきましょう。

保護者・ご家族の皆様、後援会会員の皆様、今も、まだまだ先が見えない不透明な時が続いています。しかし、我々役職員は、利用者さんの笑顔のため、ご家族の笑顔のため、毎日頑張っています。どうぞこれからもご支援よろしくお願ひ申し上げます。



理事長辞任のご挨拶

前理事長
(現理事)

林 淳

昨年十一月二十三日付けで、社会福祉法人足柄緑の会理事長を辞任いたしました。平成二十年以来十二年余り務めさせていただいたことになります。

理事長を拝命した当時は、利用者・職員合わせて約一一〇名で、事業所も中沼ジョブセンターの建物のみでした。その後事業を順次拡大し、令和二年には、利用者・職員合わせて約三〇〇名と三倍近くに増えています。事業所も中沼ケアセンター、松田センター、コスマスホーム、カフェデソルと増え、さらに相談支援事業・ヘルパー事業も加わって、法人として必要なサービスをほぼ整えることができました。

この間、職員・保護者をはじめ、当法人に対しご支援をいただいた多くの皆様に厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス流行に伴い、難しい運営が迫られている昨今ですが、これからは、関野新理事長を中心とした難局を乗り越えて、さらに福祉サービスを充実させていかれるよう期待します。

理事長は辞任いたしましたが、今しばらく理事として関野理事長を支えていく所存です。

今後とも当法人・コスマス学園へのご支援をよろしくお願いいたします。

中沼ジョブセンター

今年度、香川友里さん、黒澤きよ美さん2名の新利用者の方を迎えることができました。

入所式は新型コロナ感染予防のため事業所内での小規模な開催となりましたが、みんなに温かく迎えられアップホームな式となりました。



中沼ケアセンター

今年度4月に柴田航汰さん、大柴幸翼さん2名の方を迎えていました。入所式はコロナウイルスの影響で親御さんは不参加となり、本人たちも緊張がみられましたが、みなさん2人を暖かく歓迎していました。今後色々な活動を一緒に経験し、学園生活を楽しく過ごせるようにしていけたらと思います。



松田センター

この春から生活介護に野間愛基さんを迎えるました。愛基さんは普段から笑顔が多い方で余暇活動のドライブや利用者、職員の話を聞くと大きな声で笑うことがたくさんあります。

日中活動の中では足浴が一番好きな活動で準備をしている時からニコニコでリラックスしながら参加しています。



新利用者紹介



香川 友里
中沼ジョブセンター



黒澤 きよ美
中沼ジョブセンター



野間 愛基
松田センター



大柴 幸翼
中沼ケアセンター



柴田 航汰
中沼ケアセンター



加藤 典子
コスモスホーム

新しい仲間が増えました♪

よろしくお願ひします！

祝成人

新成人の皆様、ならびに
保護者の皆様、こころより
お祝い申し上げます

松田センターでは3名の方が成人を迎えられました。就労継続支援B型の小瀬達也さん、生活介護の長谷川駿さん、須賀田真奈さんです。式には達也さんはスーツ姿でとてもカッコ良く、真奈さんは振袖姿でとてもキレイでした。少し緊張した様子もありましたが最後に松田センターのみんなと写真を撮り、楽しい成人式でした。

中沼ジョブセンターでは橋階晃太さん、駒川照暉さんの2名が成人を迎えました。1月9日中沼ジョブセンター2階多目的室にて成人式を開催しました。それぞれ成人になった抱負を自分の言葉で伝えることができました。コスモス学園に入所し2年が経ち、今では、作業の中心的な存在に成長されました。これから様々な経験を積みながら、自分が思い描く大人になれるようがんばっていきましょう。



入
所
式

名事業所のニュース

中沼ジョブセンター



今年度は新しく2名の利用者を迎える総勢46名で4月がスタートしました。新型コロナウィルス感染拡大防止の影響で緊急事態宣言が発令され、在宅支援を余儀なくされる利用者もいました。感染予防対策を一人一人が徹底し、マスクの着用も皆さん協力してくれました。感染予防が徹底できている反面、マスクの着用が当たり前となり、顔の表情が分かりづらくなってしまい、皆さんの素敵な笑顔を見る回数が減ってしました。

そこで、ジョブセンターでは、インスタントカメラ“チエキ”を使用し、各自写真を外した最高の笑顔を撮影し、各自写クを廊下に掲示しています。

り付けを行っています。



度新たに2つの企業から施設外就労の機会をいただきました。除草・清掃作業は週2回御殿場まで出張して作業を行っています。南足柄市内の企業では次に施設外就労の紹介をします。今年、松田センターと協力し毎日7名～9名が軽作業に取り組んでいます。企業に出向いて働くことで、緊張感もあり、やりがいにも繋がっています。

松田センターごとに運営されています。企業ごとで行うこととなり、利用者さんに楽しんでもらえるよう職員でアイデアを出し合って行いました。今年度行つた行事の中から、運動会とクリスマス会の様子をご紹介します。

令和2年度はコロナの影響で行事を事業所ごとで行うこととなり、利用者さんに楽しんでもらえるよう職員でアイデアを出し合つて行いました。今年度行つた行事の中から、運動会とクリスマス会の様子をご紹介します。

9月11日に運動会を実施しました。中

沼ケアセンターでは作業室にて午前はパン食い競走、午後は段ボール積み上げゲーム、マイママイムを踊りました。パン食い競走はみんな毎年行つていていることもあり、慣れている様子で次々とパンを上手に口でとつていきました。段ボール積み上げゲームは苦戦している様子もみられましたが慣れてくるとみんな器用に段ボールを積み上げ天井まで届くチームもあり、途中で崩れた時にはみなさんが笑顔で楽しめている様子が伺えました。

最後のマイママイムでは職員、利用者で肩に手を置いたり手をつなぎあつたりして踊り、一体感がみられとても素晴らしい一日になりました。



中沼ケアセンター

12月18日に中沼ケアセンター作業室にてクリスマス会を行いました。

午前は作業室の飾り付けと音楽の発表、午後は雪だるまのアクセサリーと松ぼっくりツリー製作を行いました。飾り付けではお花紙を壁面につけてクリスマスツリーを作りました。音楽の発表は例年とは違う形でしたが、みなさん事前にペットボトルで作ったマラカスを各自自由に鳴らして楽しんでいました。

午後の雪だるまのアクセサリーは木のコースター2個をグルーランで接着し、雪だるまの形にしてペンで名前を書いたり、モールなどで飾り付けをしました。



松ぼっくりのツリーではビーズを使用して、みなさん一人ひとり個性的な作品を作られていました。最後にケーキを食べたりプレゼントをいたしたりとクリスマスマードただよう中、一日楽しく過ごしました。

ムでは職員、利用者で肩に手を置いたり手をつなぎあつたりして踊り、一体感がみられとても素晴らしい一日になりました。



松田センターアー

今年度は、松田センターもコロナ禍の中、活動の自粛、変更、中止など様々な影響を受けてきました。そんな中でも利用者、保護の方々の協力を得ながらたくさん活動を行うことができました。

7月には、納涼大会を松田センター独自で初めて行いました。納涼大会に向けて自分たちで装飾を作り、飾りつけしました。当日は各グループに分かれ生活介護棟、B型棟を目一杯使って射的、当てくじ、釣りゲームや缶バッヂ作成を行いました。



10月の学園祭では生活介護、B型と分かれて行事を行いました。

今回は松田センター設立10周年と言うこともあり、記念の花を植え、記念樹の作品作りも行いました。



生活介護では6月に初めて寒天突きを実施しました。寒天突きの道具を初めて見る利用者も多く、ぎこちない手つきではありました。が、上手に押し出せた時には皆さん笑顔になり、食べてさらに笑顔になっていました。

生活介護では6月に初めて寒天突きを実施しました。寒天突きの道具を初めて見る利用者も多く、ぎこちない手つきではありました。が、上手に押し出せた時には皆さん笑顔になり、食べてさらに笑顔になっていました。



コスモスホームではコロナ禍における対策として、いつも行っているイベントを形を変えて行いました。10月のバーベキュー大会では、職員みんなでひだまり棟に集まり、豪華な食事を作り、利用者さんは各棟にてソーシャルディスタンスを保ちつつごちそうを楽しみました。みんな美味しいとたくさん食べていました。また、12月に行つた忘年会では、自分で選んだプレゼントに笑顔いっぱいになっていました。

6月と2月に事業所ごとに職員研修を実施しました。今回はコロナ禍の影響もあり、全体での研修は控えて、事業所ごとに密を避けながら実施しました。

研修内容は各事業所の課長を中心に企画し、個別支援計画に関する事、安全に関する事、権利擁護に関する事など内容は様々ですが、少人数での実施のメリットとして、多くの職員が活発な意見を出すことができ、特に経験年数が短い職員などには有意義な研修になったと思います。

また、長時間各事業所の職員同士、本音で話し合えたこともチームとしての意識を深められたと思います。今後もチームワークを事業所内外で深められるように努力してより良い支援につなげます。



コスモスホーム

職員研修

新職員紹介

利用者さんの支援に毎日笑顔でがんばっています。
みなさまよろしくお願ひします！



津森 英貴
中沼ケアセンター



坪内 悠
中沼ケアセンター



近藤 信子
中沼ケアセンター



市川 しのぶ
中沼ケアセンター



山口 幸治
中沼ケアセンター



竹原 みづほ
松田センター



北村 もえ
松田センター



藤田 渉
松田センター



内藤 典子
松田センター



岡部 季恵
中沼ジョブセンター



井上 雅美
中沼ジョブセンター



前田 ひとみ
総務部事務員

平成31年4月に入職し総務部に所属しております。まだまだ至らず、空回りしてしまうことが多い毎日ですが、事務所の窓口から利用者の皆さんが話しかけてくれる時間が私の楽しみとなっております。

私は中高時代に剣道を、そのつながりで大学からは抜刀道という刀で薙を切る武道を細く長く続けております。真剣を構えると独特な空気が流れます。切りたい気持ちが逸らず、心技体が整うと、力まなくても薙がきれいに切れます。世間の空気を読むことに辟易することも多い昨今、自分をまとう空気にのみ向き合う稽古で気分転換できます。

とは言えこの時節柄、稽古も披露する機会もめっきりなくなってしまいました。いつか皆さんにも観ていただきたいなと思います。



松下 大吾
中沼ジョブセンター
支援員

仕事も趣味もがんばっている
2人をご紹介します！

平成29年5月に生産事業部に入職し、令和2年4月から中沼ジョブセンターに移動し勤めさせていただいている。中沼ジョブセンターでは施設外就労支援を通じて利用者さんと様々な作業を楽しく行わせていただいている。

私はエレキギターが趣味で、小さい頃にカスタネットで遊んでいたのが始まりになります。中学、高校になると友達とバンド活動を始めLIVEで披露していました。現在はコロナの影響もあり、家でのんびりとギターを弾いて楽しんでいます。

こんな私ですが、これからも皆さんと力を合わせて様々な作業に取り組んで行きますので宜しくお願い致します！

皆さまより多くの
ご寄附をいただきま
した。
この書面をお借り
しましてお礼申し上
げます。

関野
林
森
内
純
一

森
内
齋
能
通
成
典

齋
能
通
(車両)

笠
間
勉
イトーヨー
吉田銅工店

小田原北ロータリークラブ
富士フイルム労働組合
コスモス後援会
イトーヨー食堂労働組合

善
意
(順不同・敬称略)

令和2年3月22日、松田センター
生活介護利用者 田代 英隆さん
(44歳)がご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り致します。

—お悔やみ—